

農産物を自然栽培し、商品開発にも挑戦！

NPO法人 ハートオブマインド（鯖江市）

SDGsに貢献！

- ・無農薬・無肥料で育てた「オクラ」でオリジナル商品を開発
- ・広く市内外の人を対象に、自然栽培を実践的に学ぶ講座を開催



1. 「自然栽培 越前オクラ園」を立ち上げ開発したオクラスープ 2. チッソ肥料から発生するガスがオゾン層破壊の要因との研究発表もある 3. さばえ自然栽培実践塾の様子

取り組みのきっかけ

10年前、就労業務として農業部門を立ち上げた際、障がい者の健康を考え、無農薬・無肥料で野菜作りを始めました。その後、2016年に自然栽培を実践するグループに出会い、全国の仲間と共に学ぶ中でSDGsのカードゲームを体験し、農業にもSDGsの目標に合致することがいくつもあると気づきました。その目標が「飢餓をゼロに」「人々に保健と福祉を」「気候変動に具体的な対策を」「海の豊かさを守ろう」「陸の豊かさを守ろう」でした。

特に注力しているSDGsの取り組み

自然栽培による野菜作りを行う中で、障がい者の方々の賃金アップを図ろうと、収穫した農産物に付加価値をつけた商品づくりを模索。自然栽培が比較的容易なオクラを、障がい者たちが苗づくりから移植、収穫、加工まで手掛け、「オクラスープ」が完成しました。県内の道の駅などで販売するとともに、化学調味料無添加の商品も開発。また、自然栽培を多くの方に学んでいただこうと、鯖江市の支援を受け、「さばえ自然栽培実践塾」を開催しています。

担当者の思い

山田 善宣さん

SDGsには農業にも合致する目標があると気づき、農産物を加工して商品を開発する道も見えてきました。「オクラスープ」の開発では、パッケージデザインをお願いしたデザイナーさんとの交流も生まれました。「さばえ自然栽培実践塾」は、安心・安全で環境に配慮した栽培を学びたいと、鯖江市外の方も参加されています。



Company Information

NPO法人 ハートオブマインド

住所 / 福井県鯖江市丸山町4-301-2
事業内容 / 障がい者就労支援
創業年 / 2012年
代表者 / 理事長 山田 善宣
従業員 / 90名
<https://www.npo-heartofmind.com/>



会社ホームページ